

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」に関する補足説明  
(令和7年12月末現在)

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」は、国の資金調達の全体像を示すため、国の債務を集計して、IMFの公表基準に従い、四半期毎に公表しているものである。

また、財務省は、財政運営の透明性向上の観点から、利払・償還財源が主として税財源により賄われる債務を整理し、別途「国及び地方の長期債務残高」を公表している。これは上記国の債務から財投債、政府短期証券等の債務を除き、国負担分の長期債務として考えられる普通国債、借入金、交付国債等に、地方負担分の長期債務を合計したものであり、債務の範囲が異なるものである。

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」

	7年12月末実績	7年度末見込 (当初予算ベース)
① 普通国債	1,094.5 兆円	1,128.5 兆円
② 財投債	91.8 兆円	90.9 兆円
③ 借入金、交付国債等	55.5 兆円	55.4 兆円
④ 政府短期証券	100.4 兆円	198.6 兆円
合計	1,342.2 兆円	1,473.5 兆円
⑥ 政府保証債務	27.5 兆円	(注)

(注) 政府保証債務の7年度末見込については、予算編成時点では作成していないため、空欄としている。

「国及び地方の長期債務残高」

	7年12月末実績	7年度末見込 (当初予算ベース)	
① 普通国債	1,094.5 兆円	1,129 兆円	
② 財投債	(含まれない)	(含まれない)	
③ 借入金、交付国債等	25.8 兆円	30 兆円	(注1)
④ 政府短期証券	(含まれない)	(含まれない)	
国の長期債務残高	1,120.3 兆円	1,159 兆円	
⑤ 地方の長期債務残高	(注2)	172 兆円	
国及び地方の長期債務残高	(注2)	1,330 兆円	

(注1) 借入金のうち、交付税及び譲与税配付金特別会計の借入金(7年度末見込で26兆円程度)については、全額地方負担分であるため、「⑤地方の長期債務」に計上している。

(注2) 地方の長期債務残高の7年12月末実績については、四半期毎の実績を作成していないため、空欄としている。